# 【表紙】

| | |
|---|---|
| 【提出書類】 | 有価証券報告書の訂正報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の２第１項 |
| 【提出先】 | 近畿財務局長 |
| 【提出日】 | 平成20年６月20日 |
| 【事業年度】 | 第25期（自 平成18年４月１日 至 平成19年３月31日） |
| 【会社名】 | フジプレアム株式会社 |
| 【英訳名】 | Fujipream Corporation |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長　松本 實藏 |
| 【本店の所在の場所】 | 兵庫県姫路市飾西38番地１ |
| 【電話番号】 | ０７９（２６６）６１６１（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役ＩＲ・広報部長　大川 拓志 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 兵庫県姫路市飾西38番地１ |
| 【電話番号】 | ０７９（２６６）６１６１（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役ＩＲ・広報部長　大川 拓志 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社ジャスダック証券取引所<br>（東京都中央区日本橋茅場町１丁目４番９号） |

## １【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成19年６月28日に提出いたしました第25期（自 平成18年４月１日 至 平成19年３月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## ２【訂正事項】

第一部 企業情報
第５ 経理の状況
１ 連結財務諸表等
(1) 連結財務諸表
注記事項
（リース取引関係）
２ 財務諸表等
(1) 財務諸表
注記事項
（リース取引関係）

## ３【訂正箇所】

訂正箇所は＿線で示しております。

# 第一部【企業情報】

## 第５【経理の状況】

### １【連結財務諸表等】

（１）【連結財務諸表】

注記事項

（リース取引関係）

（訂正前）

**前連結会計年度**
**（自　平成17年４月１日**
**至　平成18年３月31日）**

１．リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引（借主側）

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額

| | 取得価額相当額（千円） | 減価償却累計額相当額（千円） | 期末残高相当額（千円） |
|---|---|---|---|
| 機械装置及び運搬具 | 768,424 | 295,270 | 473,154 |
| その他（工具器具備品） | 66,805 | 33,937 | 32,868 |
| 合計 | 835,230 | 329,207 | 506,023 |

(2) 未経過リース料期末残高相当額等

未経過リース料期末残高相当額

| | |
|---|---|
| １年内 | 118,328千円 |
| １年超 | 401,152 |
| 合計 | 519,480千円 |

(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失

| | |
|---|---|
| 支払リース料 | 129,547千円 |
| 減価償却費相当額 | 116,224 |
| 支払利息相当額 | 17,697 |

(4) 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(5) 利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。

２．オペレーティング・リース取引

未経過リース料

| | |
|---|---|
| １年内 | 22,891千円 |
| １年超 | 1,118 |
| 合計 | 24,009千円 |

（減損損失について）

リース資産に配分された減損損失はありません。

**当連結会計年度**
**（自　平成18年４月１日**
**至　平成19年３月31日）**

１．リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引（借主側）

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額

| | 取得価額相当額（千円） | 減価償却累計額相当額（千円） | 期末残高相当額（千円） |
|---|---|---|---|
| 機械装置及び運搬具 | 1,472,947 | 502,740 | 970,206 |
| その他（工具器具備品） | 67,867 | 28,959 | 38,908 |
| 合計 | 1,540,814 | 531,700 | 1,009,114 |

(2) 未経過リース料期末残高相当額等

未経過リース料期末残高相当額

| | |
|---|---|
| １年内 | 218,104千円 |
| １年超 | 826,094 |
| 合計 | 1,044,198千円 |

(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失

| | |
|---|---|
| 支払リース料 | 193,716千円 |
| 減価償却費相当額 | 183,003 |
| 支払利息相当額 | 25,260 |

(4) 減価償却費相当額の算定方法

同左

(5) 利息相当額の算定方法

同左

２．オペレーティング・リース取引

未経過リース料

| | |
|---|---|
| １年内 | 2,518千円 |
| １年超 | 944 |
| 合計 | 3,462千円 |

（減損損失について）

同左

（訂正後）

## 前連結会計年度
（自　平成17年４月１日
至　平成18年３月31日）

１．リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引（借主側）

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額

| | 取得価額相当額（千円） | 減価償却累計額相当額（千円） | 期末残高相当額（千円） |
|---|---|---|---|
| 機械装置及び運搬具 | 768,424 | 295,270 | 473,154 |
| その他（工具器具備品） | 66,805 | 33,937 | 32,868 |
| 合計 | 835,230 | 329,207 | 506,023 |

(2) 未経過リース料期末残高相当額等

未経過リース料期末残高相当額

| | |
|---|---|
| １年内 | 118,328千円 |
| １年超 | 401,152 |
| 合計 | 519,480千円 |

(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失

| | |
|---|---|
| 支払リース料 | 129,547千円 |
| 減価償却費相当額 | 116,224 |
| 支払利息相当額 | 17,697 |

(4) 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(5) 利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。

２．オペレーティング・リース取引

未経過リース料

| | |
|---|---|
| １年内 | 22,891千円 |
| １年超 | 1,118 |
| 合計 | 24,009千円 |

（減損損失について）

リース資産に配分された減損損失はありません。

## 当連結会計年度
（自　平成18年４月１日
至　平成19年３月31日）

１．リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引（借主側）

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額

| | 取得価額相当額（千円） | 減価償却累計額相当額（千円） | 期末残高相当額（千円） |
|---|---|---|---|
| 機械装置及び運搬具 | 1,372,633 | 494,556 | 878,076 |
| その他（工具器具備品） | 71,117 | 31,342 | 39,774 |
| 合計 | 1,443,750 | 525,899 | 917,851 |

(2) 未経過リース料期末残高相当額等

未経過リース料期末残高相当額

| | |
|---|---|
| １年内 | 205,046千円 |
| １年超 | 744,986 |
| 合計 | 950,032千円 |

(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失

| | |
|---|---|
| 支払リース料 | 187,653千円 |
| 減価償却費相当額 | 176,498 |
| 支払利息相当額 | 23,813 |

(4) 減価償却費相当額の算定方法

同左

(5) 利息相当額の算定方法

同左

２．オペレーティング・リース取引

未経過リース料

| | |
|---|---|
| １年内 | 33,718千円 |
| １年超 | 102,344 |
| 合計 | 136,062千円 |

（減損損失について）

同左

## 2【財務諸表等】

### （1）【財務諸表】

注記事項

（リース取引関係）

（訂正前）

**前事業年度**
**（自 平成17年４月１日**
**至 平成18年３月31日）**

１．リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額

| | 取得価額相当額（千円） | 減価償却累計額相当額（千円） | 期末残高相当額（千円） |
|---|---|---|---|
| 機械装置 | 742,371 | 284,580 | 457,790 |
| 車両運搬具 | 26,053 | 10,689 | 15,363 |
| 工具器具備品 | 56,007 | 24,065 | 31,942 |
| 合計 | 824,432 | 319,335 | 505,097 |

(2) 未経過リース料期末残高相当額等

未経過リース料期末残高相当額

| | |
|---|---|
| １年内 | 117,356千円 |
| １年超 | 401,152 |
| 合計 | 518,509千円 |

(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び減損損失

| | |
|---|---|
| 支払リース料 | 127,197千円 |
| 減価償却費相当額 | 114,064 |
| 支払利息相当額 | 17,651 |

(4) 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(5) 利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。

２．オペレーティング・リース取引

未経過リース料

| | |
|---|---|
| １年内 | 2,236千円 |
| １年超 | 1,118 |
| 合計 | 3,355千円 |

(減損損失について)

リース資産に配分された減損損失はありません。

**当事業年度**
**（自 平成18年４月１日**
**至 平成19年３月31日）**

１．リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額

| | 取得価額相当額（千円） | 減価償却累計額相当額（千円） | 期末残高相当額（千円） |
|---|---|---|---|
| 機械装置 | 1,249,168 | 408,470 | 840,698 |
| 車両運搬具 | 26,053 | 15,680 | 10,373 |
| 工具器具備品 | 67,867 | 28,959 | 38,908 |
| 合計 | 1,343,088 | 453,109 | 889,979 |

(2) 未経過リース料期末残高相当額等

未経過リース料期末残高相当額

| | |
|---|---|
| １年内 | 187,122千円 |
| １年超 | 728,574 |
| 合計 | 915,696千円 |

(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び減損損失

| | |
|---|---|
| 支払リース料 | 158,410千円 |
| 減価償却費相当額 | 146,818 |
| 支払利息相当額 | 23,125 |

(4) 減価償却費相当額の算定方法

同左

(5) 利息相当額の算定方法

同左

２．オペレーティング・リース取引

未経過リース料

| | |
|---|---|
| １年内 | 1,118千円 |
| １年超 | ― |
| 合計 | 1,118千円 |

(減損損失について)

同左

（訂正後）

**前事業年度**
**（自 平成17年４月１日**
**至 平成18年３月31日）**

１．リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額

**当事業年度**
**（自 平成18年４月１日**
**至 平成19年３月31日）**

１．リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額

**前事業年度**
**（自 平成17年４月１日**
**至 平成18年３月31日）**

| | 取得価額相当額（千円） | 減価償却累計額相当額（千円） | 期末残高相当額（千円） |
|---|---|---|---|
| 機械装置 | 742,371 | 284,580 | 457,790 |
| 車両運搬具 | 26,053 | 10,689 | 15,363 |
| 工具器具備品 | 56,007 | 24,065 | 31,942 |
| 合計 | 824,432 | 319,335 | 505,097 |

(2) 未経過リース料期末残高相当額等

未経過リース料期末残高相当額

| | |
|---|---|
| １年内 | 117,356千円 |
| １年超 | 401,152 |
| 合計 | 518,509千円 |

(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び減損損失

| | |
|---|---|
| 支払リース料 | 127,197千円 |
| 減価償却費相当額 | 114,064 |
| 支払利息相当額 | 17,651 |

(4) 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(5) 利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。

２．オペレーティング・リース取引

未経過リース料

| | |
|---|---|
| １年内 | 2,236千円 |
| １年超 | 1,118 |
| 合計 | 3,355千円 |

(減損損失について)

リース資産に配分された減損損失はありません。

**当事業年度**
**（自 平成18年４月１日**
**至 平成19年３月31日）**

| | 取得価額相当額（千円） | 減価償却累計額相当額（千円） | 期末残高相当額（千円） |
|---|---|---|---|
| 機械装置 | 1,153,758 | 403,452 | 750,306 |
| 車両運搬具 | 26,053 | 15,680 | 10,373 |
| 工具器具備品 | 71,117 | 31,342 | 39,774 |
| 合計 | 1,250,928 | 450,474 | 800,453 |

(2) 未経過リース料期末残高相当額等

未経過リース料期末残高相当額

| | |
|---|---|
| １年内 | 174,850千円 |
| １年超 | 648,551 |
| 合計 | 823,402千円 |

(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び減損損失

| | |
|---|---|
| 支払リース料 | 153,859千円 |
| 減価償却費相当額 | 141,800 |
| 支払利息相当額 | 21,689 |

(4) 減価償却費相当額の算定方法

同左

(5) 利息相当額の算定方法

同左

２．オペレーティング・リース取引

未経過リース料

| | |
|---|---|
| １年内 | 1,118千円 |
| １年超 | ― |
| 合計 | 1,118千円 |

(減損損失について)

同左